

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	洗濯室にも物干しはあるのだが、入浴後の洗濯物が全部干しきれず、入居者様の生活の動きに支障のない場所に洋服ハンガーを置き、干している。ホーム内環境整備をし、検討したい。	早期に避難経路を確保する。	ホーム内、環境整備し、避難経路に物を置かないようにする。	3ヶ月
2	2	地域の運動会に参加したり、クリーンアップを行い、あいさつは交わしているが、密な関係ではない。	地域の方々との交流を深める。	運営推進会議やホームの行事への参加を呼びかける。散歩やクリーンアップでもっと気軽に声をかけあえる関係作りをしていく。	12ヶ月
3	35	玄関以外の避難経路にスロープが設置されていない。	避難経路を確保する。	経営者と相談。安全に避難誘導できるように4月より毎月、避難訓練の実施、非常災害マニュアルを全職員へ周知させる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。